



新潟県が世界に誇る唯一の国宝「火焰型土器」が実用的な「火焰型 DONABE」として新登場。新潟観光のインスタ映えする郷土の土鍋料理としての器として開発！新潟製の手作り品。予約注文開始します。いよいよ8月20日より取材受け付開始

縄文の火焰型土器・土偶のレプリカを製作する、新潟市江南区 縄文ギャラリー「JOMON」(小池ろうそく店内) 代表[小池孝男]は、従来、新潟の国宝「火焰型土器」をろうそく立てとして開発してきた。そこで専門の研究者より「火焰型土器は煮炊きをした痕跡がある」の見解から「火焰型 DONABE」の開発となりサンプルの製作から本生産を開始する事になりました。

■ 「火焰型土器」ではなく「火焰型 DONABE (土鍋)」とは？

近年の日本の縄文時代の見直しの考えからか「縄文ブーム」が過熱しています。そこで各地で行われる縄文を題材にするイベントが各種盛んに開催されています。そこで、火焰型土器で食事ができないだろうか？となり研究開発が始まった。火焰型土器は不安定な形をしているところから2分割に、「鍋」とする為に強度・耐水性を格段にUPする開発。温泉旅館でも見られる1人用の土鍋料理に対応すべく小型ですが、外観は可能な限り国宝「火焰型土器」の形状とすることとした。

■ 「火焰型 DONABE はリアルな火焰型土器の形状と新潟製であるこだわり」

近年考古学の発見が相次ぎ「縄文」というキーワードが人気となっています。火焰型土器は古代人の新潟県人が制作した世界に類を見ない芸術的遺物。先人の意思を受け継ぎ可能な限りリアルな姿、そして丈夫で、2分割の安定感と実用的なサイズを実現。新潟県で製造を行い、令和時代の土器職人の手作りにより製作。正に5000年ぶりに食器として復活。これには十日町市博物館の協力の下、国宝「火焰型土器」の非公開データを公式に受け開発を行ったのでした。

■ 「火焰型 DONABE への夢」

新潟県は厳しい気候風土の為に、各地で郷土の土鍋料理が存在する。近年のインバウンドや、県内外にPRする素材として「火焰型 DONABE」を提案したい。古代人はこの火焰型土器にて文化を育んだ様に、令和の現代人も「土鍋」として、活用して、各地の郷土料理を紹介できるような「鍋まつり・鍋めぐり」のようなイベントを開催し、広く「新潟の文化＝縄文の故郷」を紹介できるようなストーリーが出来たらと思案します。新潟県人の方も「火焰型土器は食器であり＝鍋」との認識が出来たなら、もっと身近に感じ取ることが出来、地元の子供達や、縄文文化への見直し、自然との共存へ、興味や関心の持てる夢見る未来が出来たら素晴らしいと思います。

■ 開催概要

イベント名 : **「火焰型 DONABE」マスコミ取材受付開始！**

開催日時 : 2024年8月20日(火)～ 要予約お願いします。

会場 : 縄文ギャラリー「JOMON」(小池ろうそく店内)

(〒950-0135 新潟県新潟市江南区所島2丁目2-76)

主催 : 縄文ギャラリー「JOMON」にて要予約
申込方法 メールアドレス info@jomondoki.jp フリーダイヤル 0120-87-6009
担当者携帯電話 090-8943-3033
公式サイト : <https://jomondoki.jp/>

<商品内容>

(1) **新商品 火焰型 DONABE** 国宝・火焰型土器レプリカ
縦 17 cm 横 17 cm 重量 800g 価格 : 33.000 円 (税込)

2024年8月20日よりマスコミ取材受付開始と同時に予約の受注を開始します。
現在、完全手作りの為に10日間に1個程度の生産予定となりますので納品までに
多少時間がかかることがありますことを御了承下さい。

<例>

温泉旅館・高級ホテル料理・割烹料亭・観光施設の鍋料理としてインスタ映えに最適
イベント企画・個人・キャンプ・撮影・パンフレットなどに最適かと思えます。



【本件に関する報道関係各位様からのお問い合わせ先】

縄文ギャラリー「JOMON」 TEL : 0120-87-6009
公式サイト <https://jomondoki.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

新潟市江南区 縄文ギャラリー「JOMON」(小池ろうそく店内)
担当 : 小池 孝男
携帯 TEL : 090-8943-3033
FAX : 025-381-7064
お問い合わせ担当メールアドレス info@jomondoki.jp